



# こんにちは、岡田よしひでです

2022年12月18日発行  
県議会活動報告ニュース  
NO.150

自宅 南国市浜改田 430-1  
TEL/FAX 865-2932  
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

## 知事の政治姿勢 12月定例会

日本共産党を代表して中根さち議員が9日、代表質問をおこないました。濱田省司知事の政治姿勢について

### ① 敵基地攻撃能力について

敵基地攻撃能力は憲法を踏み破る安全保障政策の大転換であり、武力衝突の危険を増加させる選択ではないか、保有は中止すべきではないか聞きました。

知事は、我が国を取り巻く安全保障環境は、年々厳しさを増しており、ミサイル技術は急速に進化しています。岸田首相は「専守防衛は憲法に基づく重要な安全保障における姿勢で、これからも変わ



政府交渉で(11月24日)

農水省に MA 米輸入削減、物価高騰対策等を要請

ることではない」と述べています。私も、憲法や国際法の範囲内で対応していくべきものと考えており、国政の場において幅広く議論が必要であり、政府にはしっかりと説明責任を果たしていただきたい、と答えました。

### ② マイナンバーカード取得について

マイナンバーカードの取得を事実上強制するような健康保険証の廃止を行うことについて、また、マイナンバーカードを取得しない被保険者が保険診療を受けられない事態は避けなければならぬことについて、知事の所見を聞きました。

知事は、導入時の経緯を踏まえ、マイナンバーカードの取得を強制するようなことをしてはならないものと考えます。国においては国民の疑問等に丁寧に説明していただきたい。マイナンバーカードの取得に関わらず、必要な保険診療を受けられることは当然のことと理解しています、と答えました。

### 教科担任制には教員加配を

今年度から小学校高学年での教科担任制が本格的に始まりました。県教組のアンケートによると、加配の教科教員が配置された学校では「担任の空き時間や教材研究の時間が確保できる」の声が上がっている一方、加配がない学校では「受け持ち

の時間の削減になっていない」の声が寄せられています。実施状況についてどう受け止めているか聞きました。

長岡幹泰教育長は加配措置のある学校からは「学級担任の負担が軽減される」の声が聞かれ、加配措置のない学校からは「持ち時間の削減にならない」の声があると述べました。

中根議員は、県は24年度には全小学校での実施を検討するとしているが、実施ありきではなく、各学校の判断と教科担任教員の配置なしに踏み切ることはできないと考える、と質問。

教育長は、「教科担任制は手段であって目的ではない」「学校長が各学校の実態に応じて検討し市町村教育委員会と相談しながら適切に実施されるものである」と述べました。

## おむすび通信 (150)

自民党から軍事費倍増のために増税しないことを求める意見書が出てきました。同党派は前議会に軍事費倍増を求める意見書を出して強行（共産は反対）しています。軍拡競争は命を奪い合う戦争への道です。米国の武器を爆買いするより、年金・介護を充実し、子育てや教育にお金を使うことが大事です。